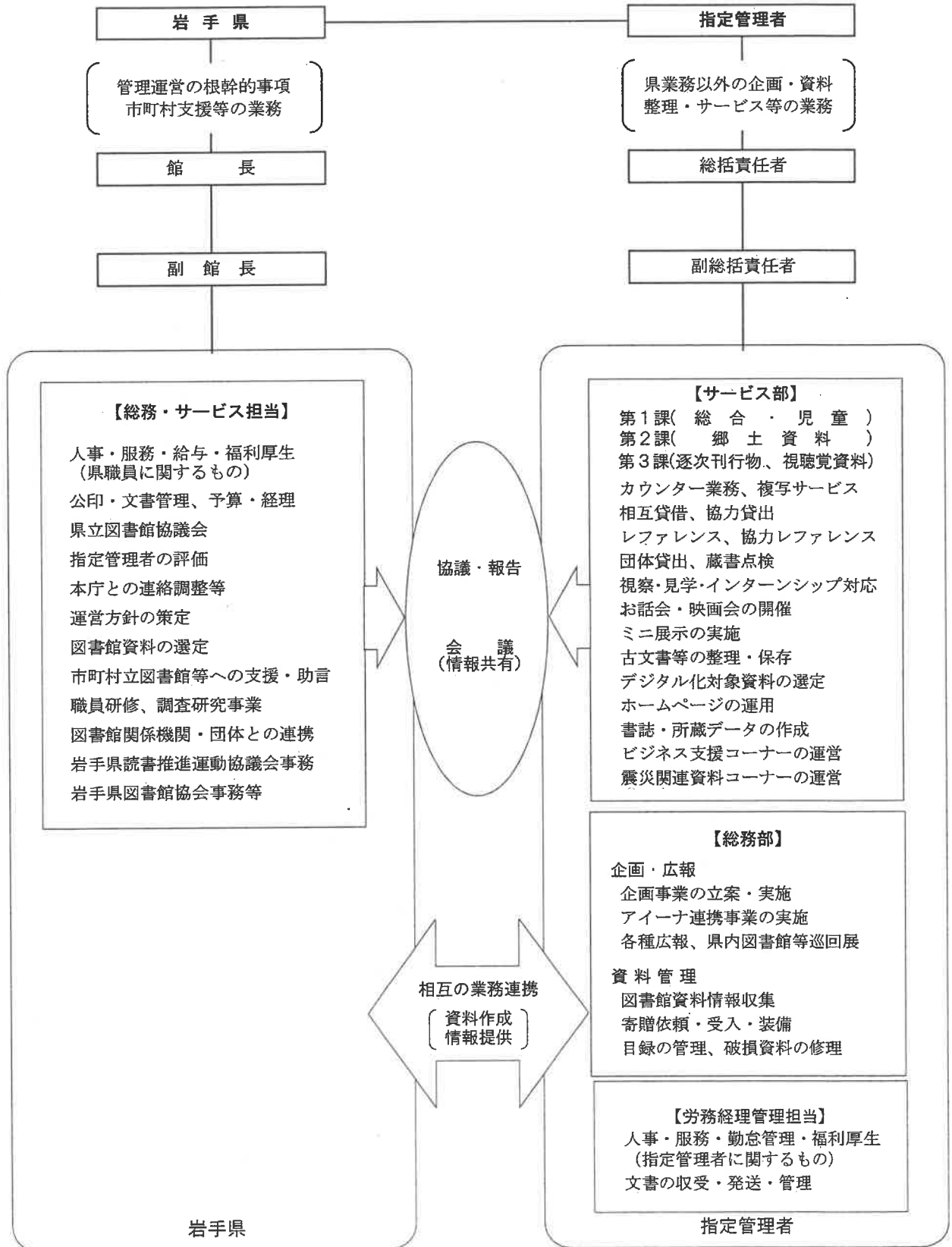


1 県立図書館の概要

(令和2年4月1日現在)



職員

(令和2年4月1日現在)

岩手県			指定管理者		
職名	氏名	司書等有資格	職名	氏名	司書等有資格
館長	小田島 正明		総括責任者	北 條 伸 一	○
副館長	後 藤 啓 之		副総括責任者	似 内 千 鶴 子	○
			副総括責任者	安 保 和 徳	○
(総務・サービス担当)			サービス部長	似 内 望 美	○
主任主査	佐 藤 奈 津 子	○	総務部長	原 一 史	○
主査	村 上 恵 利 子				
	他5人	他2人	サービス第1課長	岩 持 河 奈 子	○
計	9人	3人	サービス第2課長	多 田 香 恵	○
			サービス第3課長	渡 美 知 子	○
			企画・広報課長	鍋 倉 健 一	○
			資料管理課長	白 野 由 香 里	○
				他38人	他25人
			計	48人	35人

令和2年度図書館運営予算の概要

(単位：千円)

項目	予算額	摘要	
図書情報システム	105,815	図書情報システム保守 図書情報システム機器更新	20,110 85,705
図書館資料収集・ 保存・整理	29,938	資料購入費 オンラインデータベース使用料 郷土関係貴重資料保存・デジタル化 寄贈図書整理 全件マーク等資料活用データベース使用料 整理・保存用品	19,693 1,892 396 4,718 2,706 533
指定管理	173,159	指定管理業務委託料	173,159
管理運営費	77,181	人件費 設備等保守 設備等更新・修繕 図書資料等搬送事業 ボランティア活動支援 岩手県立図書館協議会 その他管理運営費一般	64,987 3,798 2,371 1,437 149 80 4,359
主催事業等	283	郷土資料講座 市町村図書館職員研修 図書館等調査研究事業 公立図書館運営支援	45 117 94 27
計	386,376		

2 岩手県立図書館の運営方針

岩手県立図書館（以下「県立図書館」という。）は、図書館法の精神及び「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（平成24年文部科学省告示第172号）に基づき、生涯学習の振興と文化の発展に寄与することを目的に、県立の図書館としての役割を果たし、県民のニーズに対応したサービスの提供に努めます。

1 図書館機能の充実

(1) 岩手県（以下「県」という。）と指定管理者が役割と責任を明確にした上で、連携協力を行い図書館としての一体性を保持しながら、利用しやすい施設を目指す。

図書館のサービス提供部門の運営を担う指定管理者は、図書館の運営方針等に基づき適切に業務を管理・運営するとともに、県は指定管理者の管理・運営が適切に行われているかを評価し、図書館機能が充実するよう努める。

(2) 図書館の運営上の課題を協議するため、図書館協議会を開催する。

(3) アンケート等により利用者の意見を聞くよう努める。

(4) 多様な利用者や住民に配慮したサービスの提供に努める。

(5) 図書館機能の充実のため、図書館職員の資質の向上に向けた取組を進める。

2 広報活動の充実

利用者の便宜を図り利用促進につなげるため、印刷物の発行やホームページ等を活用した広報等情報の発信に努める。

3 図書館資料の収集、整理、保存及び活用

(1) 県民の需要を広域的かつ総合的に把握し、図書館資料としてふさわしい資料や情報を収集、整理し、保存するとともに活用を図り、県民の利用に供していく。

(2) 県民の利用を促すために、所蔵資料に係る目録等の整備を進める。

(3) 郷土資料の収集、整理等を重点的に実施し、ホームページにより情報提供を図るとともに、資料の保存に当たってのデジタル化を進める。

また、郷土資料講座等を実施して活用に取り組む。

(4) 引き続き東日本大震災津波関係の記録を収集するとともに、本県の過去の災害関連資料と併せ、利活用できるよう資料整理を進める。その結果を震災関係資料コーナーやホームページ等で情報発信するとともに、関係機関と連携しながら保存・活用を図る。

(5) 古文書等の貴重資料について適切な整理を行い、その保存・活用を図るとともに、デジタルライブラリーいわてにより公開し、岩手の文化の情報発信に努める。

4 相談機能の維持・充実

(1) 県民の図書館を利用した学術研究活動、生活上の課題や地域課題の解決に向けて、図書館資料を活用して支援するレファレンスサービスを提供する。

(2) レファレンス事例データベース等、郷土資料に関する各種データベースを充実し、情報を提供する。

5 今日の課題への対応

少子化、超高齢社会、人口減少、産業振興等、本県における今日の課題の解決に資するよう努める。

6 学習機会の提供と読書活動の奨励

- (1) 図書館資料を活用した企画展示等により学習の契機づくりを進める。
- (2) 関係団体との連携により読書週間を設け、各種関連事業を実施するほか、県内の読書サークル等への図書館資料の貸出しや読み聞かせ会の実施等により県民の読書活動が進むよう取り組む。
- (3) 読書活動、調べ学習、就労体験実習等、学校教育の支援を行う。

7 市町村支援及び連携

- (1) 市町村立図書館等のニーズを踏まえつつ、図書館運営に関する助言等を行うとともに、協力貸出や協力レファレンス等の支援を行う。
- (2) 図書館を取り巻く様々なテーマについて、市町村立図書館等と共同で調査研究を実施する。
- (3) 県内図書館間の相互協力を推進する。
- (4) 東日本大震災津波等により被害を受けた県内市町村立図書館等に必要な支援を行う。
- (5) 市町村立図書館等職員のための研修講座を実施するなど、職員の知識・技能等の習得を支援する。

8 関係団体等との連携

- (1) 岩手県図書館協会、岩手県読書推進運動協議会を通じて読書活動奨励等が全県的な活動となるよう、県内図書館や関係団体等との連携を進める。
- (2) 図書館以外の社会教育施設等との連携を強め、情報提供等のサービスに努める。
- (3) いわて県民情報交流センター（以下「アイーナ」という。）内施設等と連携しながら、県立図書館利用者の満足度向上に努める。

令和2年度 岩手県立図書館 経営計画

運営方針1（図書館機能の充実）に関して

- (1) 県立図書館としてのサービス提供と評価 【県・指定管理者】
- (2) 岩手県立図書館協議会の開催 【県】
- (3) 来館者アンケート・非来館者アンケートの実施（各年1回）及び活用 【県・指】
- (4) 障がい者等サービス実施要領の見直し検討 【県・指】
- (5) 県立視聴覚障がい者情報センター、国際交流センター等との連携 【県・指】
- (6) 電子図書サービスの導入及び館内 wi-fi サービスの実施についての検討 【県・指】
- (7) 県及び指定管理者による職員研修の実施 【県・指】

運営方針2（広報活動の充実）に関して

- (1) 「岩手県ホームページウェブアクセシビリティ方針」の適合レベル AA に対応するコンテンツの検討 【県・指】

【指標：ホームページ閲覧数 年間 160,000 件】
(運営方針最終の 2023 年に 163,000 件)

※R2 上半期実績 105,251 件

運営方針3（図書館資料の収集、整理、保存及び活用）に関して

- (1) 資料収集方針等に基づく図書館資料の収集、資料購入費の積極的な措置 【県】
- (2) 資料展示に係るブックリストの充実 【指】
- (3) NDC10 版への移行に向けた検討 【県・指】
- (4) 東日本大震災津波関係資料の利活用拡大に向けた検討 【県・指】
- (5) 古文書等貴重資料の整理及びデジタル化の実施 【県・指】
- (6) 郷土資料講座の開催 【県】

運営方針4（相談機能の維持・充実）に関して

- (1) 県民ニーズに合わせたレファレンスの提供 【指】

【指標：レファレンス件数 年間 20,000 件以上】

※R2 上半期実績 8,564 件

- (2) 郷土資料に関するデータベースの更新、拡充、メンテナンスの実施 【県・指】

【指標：レファレンス事例データベースへの登録件数 年間 20 件以上】

※R2 上半期実績 15 件

運営方針5（今日的課題への対応）に関して

- (1) 少子化、超高齢社会、人口減少、産業振興等の地域の今日的課題への対応についての検討、併せて4階ビジネス支援コーナーの活用促進についての検討 【県・指】
- (2) 今日的課題に関するセミナー等の実施 【県・指】

運営方針6（学習機会の提供と読書活動の奨励）に関して

- (1) 企画展の実施及び企画展示の活用についての情報提供 【県・指】

【指標：企画展の実施回数 年間5回程度】 ※R2上半期実績 2回

- (2) 読書週間（年3回）の実施及び読書週間を通じた読書活動の促進 【県・指】

- (3) 岩手県立図書館ボランティア活動登録者の活動支援 【指】

- (4) 学校図書館が抱える運営課題への対応 【県・指】

- (5) セット貸出の実施、見学、体験学習、インターンシップ等の受入れ 【指】

運営方針7（市町村支援及び連携）に関して

- (1) 協力貸出、協力レファレンス、資料搬送事業の実施 【県・指】

【指標：協力貸出 年間2,000冊、協力レファレンス 年間50件】

※R2上半期実績 ・協力貸出 1,015冊、協力レファレンス 12件

- (2) 専用ネットワーク「市町村ログイン」による情報提供 【県】

- (3) 東日本大震災、津波等による被災図書館を始めとする市町村の要望に沿った人的、物的な支援 【県・指】

- (4) 体系的な研修機会の提供 【県・指】

【指標：研修参加者のトータル満足度 80%以上】 ※R2上半期実績 96.4%

運営方針8（関係団体等との連携）に関して

- (1) 岩手県読書をすすめるつどいの実施、読書推進標語の募集・表彰、手づくり絵本の募集・表彰 【県】

【指標：読書推進標語の取組学校数 対前年比100%以上】

※R2上半期実績 118%

- (2) 美術館、博物館等と連携した展示等の実施 【県・指】

- (3) アイーナ内の施設等と連携した事業の実施 【指】

【指標：連携事業・関連事業の実施数 年間10件以上、対前年1件増】

※R2上半期実績 9件

その他（計画期間内の重要催事等）に関して

- (1) 北日本図書館連盟の理事長及び事務局を担当 【県】

- (2) 当館創立100周年（令和4年4月）の事業検討 【県・指】

